

## 第8部

# 文化・スポーツ



### 第1章 文化

- 150 奈良県の世界遺産
- 151 国宝・重要文化財
- 152 史跡名勝天然記念物
- 153 図書館・博物館
- 154 文化活動



### 第2章 スポーツ

- 156 運動習慣のある人の年代別の割合
- 157 スポーツの種類別行動者率
- 158 体育施設数
- 159 総合型地域スポーツクラブ
- 160 国民スポーツ大会総合成績





# 運動習慣のある人の年代別の割合

## 運動習慣のある人の割合は、男女ともに5割を上回る

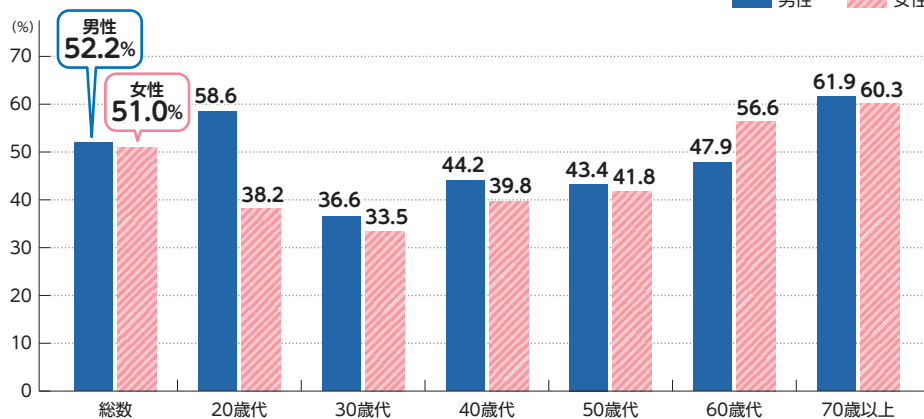
奈良県で運動習慣のある人の割合は、男性が52.2%、女性が51.0%で男女ともに5割を上回っています。男女とも70歳以上で約6割と高く、30歳代で男性が36.6%、女性が33.5%と一番低くなっています。

●運動習慣のある人…1日30分以上の運動を週2日以上している人。

### 運動習慣のある人の年代別の割合

資料：県健康推進課「令和6年度なら健康長寿基礎調査」

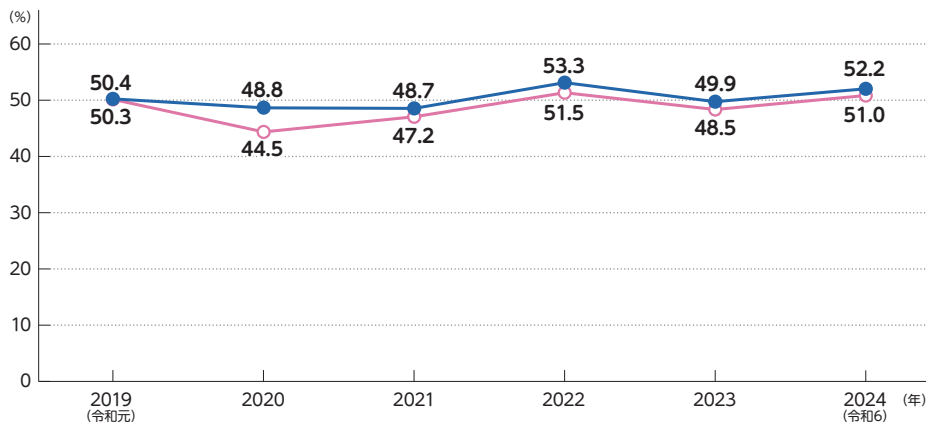
■ 男性 ■ 女性



### 運動習慣のある人の割合の推移

資料：県健康推進課「令和6年度なら健康長寿基礎調査」

● 男性 ○ 女性





## スポーツの種類別行動者率

### スポーツの年間行動者率は64.8%で全国18位



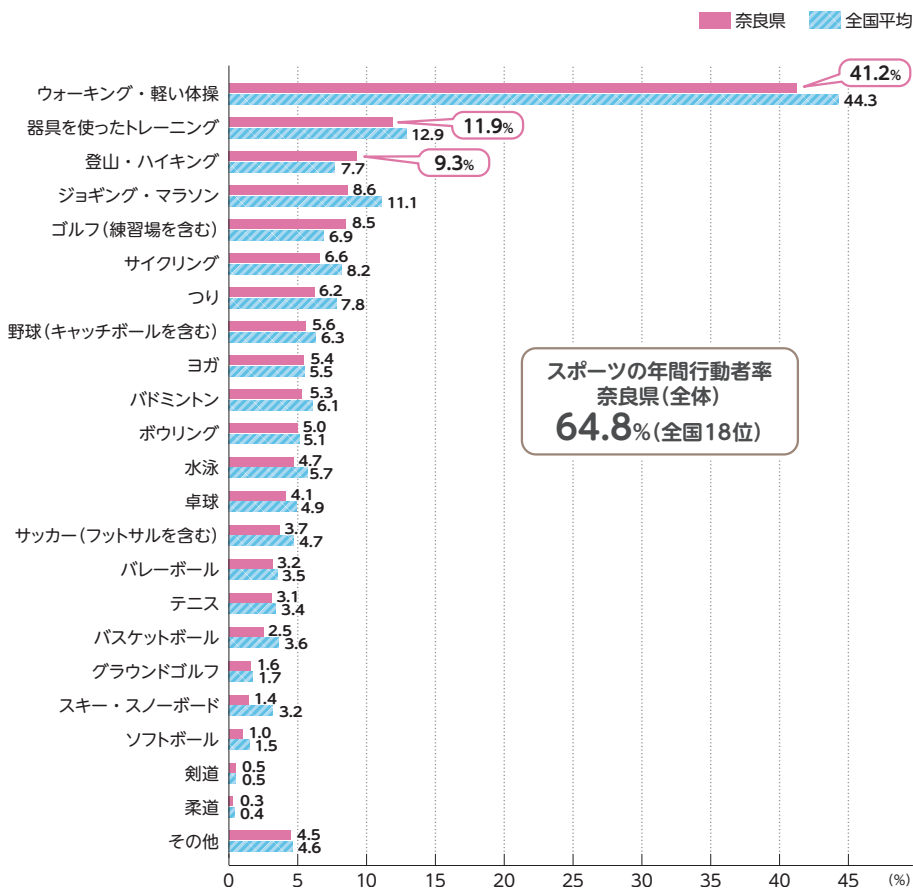
2021 (R3) 年のスポーツの年間行動者率(10歳以上) で最も多いのは、「ウォーキング・軽い体操」で、41.2%となっています。

令和3年社会生活基本調査によると、スポーツの種類別行動者率で最も多いのは、「ウォーキング・軽い体操」で41.2%、次いで「器具を使ったトレーニング」が11.9%、「登山・ハイキング」が9.3 %の順となっています。

●行動者率…過去1年間に該当するスポーツを行った人(10歳以上)の割合。

#### スポーツの種類別行動者率(2021 (R3) 年)

資料：総務省統計局「令和3年社会生活基本調査」





# 体育施設数

## 2021(R3)年の体育施設数は809で、 2018(H30)年から119増加



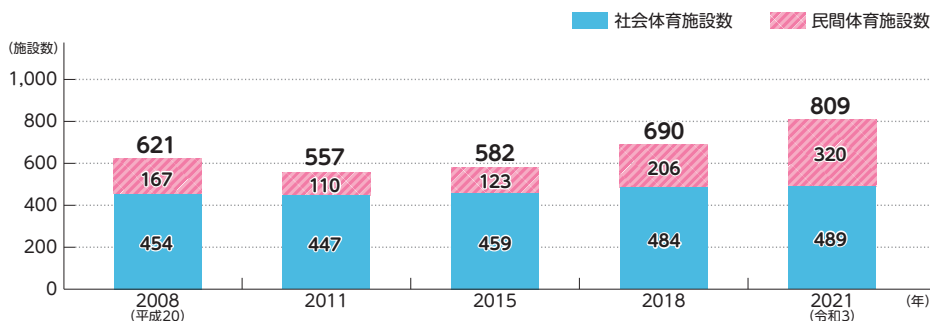
**CHECK** 2021(R3)の人口100万人当たりの社会体育施設数は、371.9施設(全国34位)で、人口100万人当たりの民間体育施設数は、243.3施設(全国14位)です。

2021(R3)年の社会体育施設数は489施設で、2018(H30)年の484施設から5増加しています。また、2021(R3)年の民間体育施設数は320施設で、2018(H30)の206施設から114増加しています。

- 社会体育施設…一般の利用に供する目的で地方公共団体が設置した体育館、水泳プール、運動場等のスポーツ施設(青少年教育施設等に附帯する体育施設は対象外)。
- 民間体育施設…一般の利用に供する目的で独立行政法人又は民間が設置した体育館、水泳プール、運動場等のスポーツ施設(企業の職員の福利・厚生用の施設は除く)。

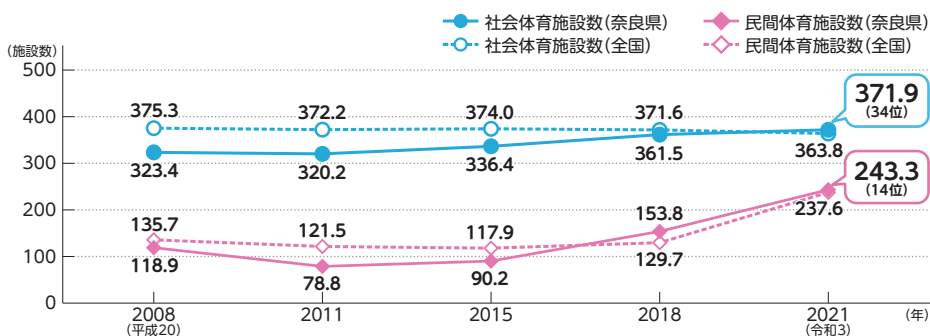
### 体育施設数(奈良県)の推移

資料：文部科学省「社会教育調査」、総務省統計局「人口推計」



### 人口100万人当たりの体育施設数の推移

資料：文部科学省「社会教育調査」、総務省統計局「人口推計」





## 総合型地域スポーツクラブ

### 総合型地域スポーツクラブは全39市町村に設置



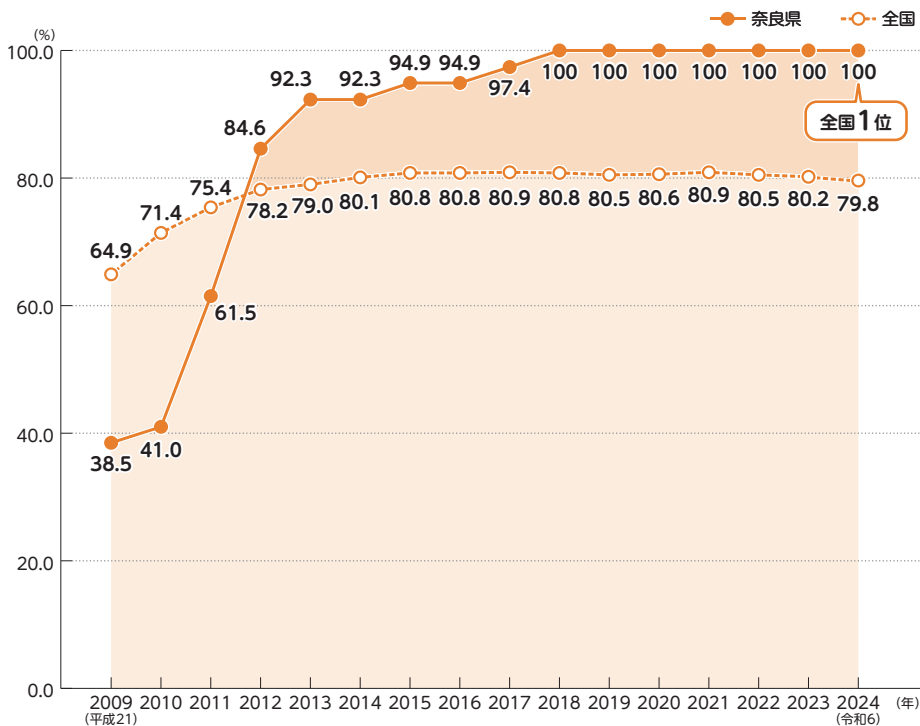
総合型地域スポーツクラブは、子どもからお年寄りまで、地域の身近な場所ですさまざまなスポーツや運動を気軽に楽しめるクラブで、地域住民により自主的・主体的に運営されています。

奈良県の総合型地域スポーツクラブ育成率は、県内全市町村にクラブが設立されたことで2018(H30)年度に100%となりました。2024(R6)年7月時点で100%となっているのは本県を含めて7県です。また、2024(R7)年8月現在、県内の全39市町村に設立準備中を含めて、68クラブ設置されています。

●総合型地域スポーツクラブ育成率…「設立済み又は設立準備中クラブがある市区町村数」÷「全市区町村数」

### 総合型地域スポーツクラブ育成率

資料：スポーツ庁 総合型地域スポーツクラブ育成状況調査



※奈良県内の総合型地域スポーツクラブ一覧は、右記のサイトをご参照ください。





## 国民スポーツ大会総合成績

## 第78回国民スポーツ大会(SAGA2024)が開催されました

国民スポーツ大会(国民体育大会)は国内最大のスポーツの祭典で、奈良県では1984(S59)年にわかさ国体を開催し、天皇杯・皇后杯ともに1位を獲得しました。天皇杯は、2017(H29)年愛媛国体で19位を獲得して以降、4大会連続で30位以内を確保しており、2024(R6)年佐賀大会でも36位と健闘しています。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020(R2)年の鹿児島国体は2023(R5)年へ延期、2021(R3)年の三重国体は中止となりました。

- 国民スポーツ大会とは…広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方のスポーツの振興と文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的に、都道府県持ち回りで毎年開催され、都道府県対抗で競技得点を競う。2024(R6)年の佐賀大会から国民スポーツ大会に名称変更。2031(R13)年には奈良県で国民スポーツ大会開催予定。
- 総合成績について…競技ごとに競技得点と参加得点を合計して競技別総合成績が決定する。その競技別総合成績を合計して、男女総合成績(天皇杯)と女子総合成績(皇后杯)を決定し、第1位の都道府県にはそれぞれ天皇杯、皇后杯が授与される。

## 国民スポーツ大会(国民体育大会)総合成績の推移

資料：公益財団法人日本スポーツ協会

